

園長コーナー

引地 美津代

冬まただ中・・・園庭のビオトープには氷が張り、玉ねぎ畑は霜が・・・イチゴはしっかり根を張って寒さに耐えています。

そんな中でも、子どもたちは元気いっぱい走り回って毎日を過ごしています。

今、子どもたちの間で楽しみは、ランチルームから見える、裏の花壇にやってくる「めじろ」の観察です。

初めは緑の鳥！小さい鳥！とワイワイ話していましたが、動物大好きな4歳児さんが、図鑑で調べたり、話を聞いたりし確信を持って、皆の前で「あれはね！メジロっていうんだよ！よく見て～。目の周りが白いでしょ！」と教えてくれました。

いつもよく遊ぶ3歳児さんは、図鑑の表紙にメジロを見つけ「ここにあるのとおんなじ！」たまたま何を食べるか話していたときに図鑑の表紙にミカンをついばむ姿があり、「えんちょうせんせ・みかんあげよ～」

そっと裏の花壇の木にミカンを置いて観察すること10分。最初はヒヨドリが子どもを連れてやってき、そのあと見事にメジロが飛んできてくれました。

その日以来、お昼の時間には小さな窓からメジロがやってくるのを待つ日々が続いています。



子どものこの体験は、それぞれの子どもたちに興味関心を引きだし、あまり話すのが苦手な子どもが。「今日、メジロ来てたよ～」と会話が弾んでいたりと、うれしそうに手をつないでみている微笑ましい光景にホッとしています。あまり自然のない空間ではありますが、秋に植えた球根の小さな芽が出たことを嬉しそうに話したり、松の木の子松ぼっくりに感激したり、自然の小さな営みを発見したり探したり・・・こうしていろんなことに興味を持って自ら調べたり、観察して過ごし自らで自然の事象に気づき興味を持って行ってほしいです。

保育園の就学前活動を行っていますが、机上の活動も大切ですが、葉っぱ見てきれい。なんていう名前なんだろう？と思うこと。触ったり、匂ったり体に潜んでいる五感をフル回転させていろんなことを感じてほしいです。そして、そばにいる保育者も子どもの声に耳を傾け経験や発見をともに喜んでいきたいと思っています。

さて、2月16日はこの一年で経験したことや思っている事を子どもたちの様々な表現の仕方です『せいちょう発表会』としてご披露します。

一年間取り組んできた絵画活動もお披露目できたらと思っています。

今年は、一人でも多くの方に見ていただけたらと思い、会場の設定も少し変えています。

皆さんで少しの時間ですが、お子様の成長を見ていただき、一年を振り返る日にしていただけたら嬉しいです。

どうぞお楽しみに！

おしらせ



<おしらせ>

- 2月1日（金）は豆まきです。幼児はクッキングで豆を炒ったり、恵方巻きを作りますので、エプロンと三角巾の用意をお願いします。
- 2月5日と14日は発表会の予行をしますので、9：30までの登園をしてください。
- 2月16日（土）は“せいちょう発表会”です。昨年同様、乳児・幼児の二部制になっています。詳細は、後日お便りにて配布します。

<おねがい>

- インフルエンザが流行しつつあります。保育園では、手洗い、うがいを励行し、室温差が大きくなるよう気をつけています。
感染を予防するため、保護者の方、兄弟関係で学級閉鎖などで自宅待機している場合は、保育室への入室はご遠慮ください。ご協力をお願いします。

<3月の予定>

- 1日（金）は酒蔵見学があります。事前に希望者の方を募ります。詳細はおたよりを配布しますので、ご確認ください。
- 4日（月）ひなまつりがあります。
- 19日（火）おわかれ遠足
全クラスお弁当です。ウエルネスの前田先生も参加されます。
- 23日（土）卒園式
3～4歳児はだいち組さんの門出を一緒にお祝いします。
土曜保育はありませんので、ご理解ご協力をお願いします。
- 30日（土）25年度の準備日とさせていただきます。保育は16：30までになりますのでご了承ください。

<子育て支援コーナー>

★2月の予定

2 月	19日（火）	第3回育児カウンセリング講座（予約制） 『プラス思考の子育て』（先着15名）
	21日（木）	絵本読み聞かせ（申し込み不要）
	28日（木）	親子でストレッチ（予約制先着10名）

おはなしコーナー

今月は

西村 友貴先生



節分といっても、大人になってからは恵方巻とお豆で終わってしまいがちですが、保育園に通っていた子どもの頃の私にとっては、とても大きなイベントでした。

私の通っていた保育園は公立の古くからある施設で、1階に子どもが生活をするお部屋が並んでいました。2階もありましたが、子どもは誰も近づこうとはしませんでした。なぜなら2階の奥の部屋には鬼が住んでいると先生をはじめとする色んな人から聞かされていたからです。また、古い園舎であるがために、1段1段上る度に「…ギシ…ギシ…」と不気味な音が鳴り、さらに恐ろしい気分を盛り上げてくれるのでした。階段の前を通る時はどの子どももが少し早足になるのが暗黙のルールでもありました。

節分が近づくと画用紙や毛糸で鬼のお面を作ったり、節分に関する絵本を読んでもらったりしましたが、鬼に親しみを感じるどころか、恐怖が募るばかりでした。先生から「節分」の意味も教えてもらいました。『節分ではみんなの中にいる悪い鬼を追い出して、元気で過ごせますようになってお祈りして豆をまくんだよ。みんなの中にはどんな悪い鬼がいるかな？考えてみてね。』とお話をしてもらい、家に帰ってからも真剣に考えました。その結果、私の中には、「食べるの遅い鬼」と「泣き虫鬼」がいることが判明しました。

ついに節分当日…食べるのが遅い私は『頼むから、給食の時間だけは鬼が降りてきませんように…』と祈っていました。幸い、節分の日の給食の時間には鬼は降りてこず、1番最後に食器を片づけながら、ほっと胸をなでおろしたのでした。

しかし…お昼寝を終えてのんびりと過ごしている所に、青鬼と赤鬼が登場し、棍棒を振り回して子どもを抱え上げ、子ども達はみんな大号泣！！もちろん泣き虫鬼が心に住んでいる私もその1人です。泣き虫鬼は目から涙となって出ていったのでした。

ちなみに大きくなってから聞いた話によると、私の通っていた保育園の節分は本格的で有名で、年末の保護者会では鬼役が選抜されて時々打ち合わせに園を訪れるという気合いの入れようだったそうです。

当時は怖くて仕方なかった節分の苦い思い出ですが、大人になった今となってはよい思い出です。大人になった今でも「節分」と聞くと、あの恐ろしい鬼が階段を踏みしめる音が聞こえてきそうな気がします。節分をよい機会として、自分の中にある悪い鬼を見つめなおすチャンスになればいいですね。

ないたあかおに

作：浜田康介

節分の主役の鬼。

鬼と言えば強くて怖いイメージがありますが、この絵本に出てくるのは心優しい鬼たちです。

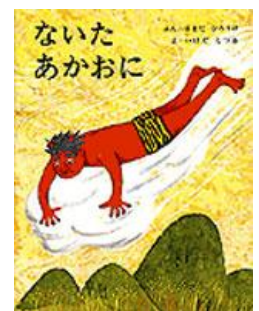
人間と仲良くなりたければどうまくいかない赤鬼とそんな赤鬼のために自分が悪者になる青鬼。

心温まるお話なのですが、最後の場面はとても切なく心に響きます。

何とも言えない複雑な感情が子どもにとってはいろいろな気持ちを知るきっかけとなり大人にとっても心を動かされるきっかけとなるのではないのでしょうか。

大人も子どもも読む人・読むときによっていろんな感じ方がある

繰り返し読みたい1冊です。



丹波 優衣

りょうりのへやから



新しい年を迎え、早くも1カ月が経ちました。

日に日に寒さが厳しくなってきましたが、子ども達は白い息をはきながら頬を真っ赤に染め元気いっぱい園庭を走りまわっています！！

しかし、朝晩の厳しい冷え込みや空気の乾燥のせいか、深い咳をしたり・鼻水をすすったりと体調を崩す子どもたちの姿もみられます。

この時期はインフルエンザが流行する時期でもあり、患者数も前週の倍近くに増加するほどの感染力だそうです。

私たち栄養士はウイルス感染をしてしまうと食事の調理提供が出来なくなってしまいます。

ウイルス感染をしないように、または厨房内にウイルスを持ち込まないように、日頃から丁寧な手洗い・うがいや厨房内のこまめな除菌を徹底しています。

また、食事に使用する食材の洗浄や保管にも十分に留意し、安全でおいしい栄養満点の食事づくりをしています！

この寒い時期に、旬を迎える食材(大根や白菜・みかんなど)は風邪予防に効果的と言われているビタミンがたくさん含まれています。体を温める汁物やお鍋などに利用してみてもいいでしょうか。

☆体を温める具たくさんスープ☆

〈材料〉 豚肉(牛でも可)、白菜、大根、にんじん、ごぼう、葉ねぎ、おろし生姜、ゴマ油

※材料の切り方は自由です！

スープ ①だし・味噌 ②だし・しょうゆ・みりん ③鶏ガラスープ どのスープにも合いますよ！

〈作り方〉

①熱した鍋にごま油をひき、材料を炒めて、好みのスープを入れ材料が柔らかくなればOK！

②1におろしショウガを適量溶かし入れる

③水溶き片栗粉でとろみをつける

☆おろし生姜を加えたり、とろみをつけることにより体を温めてくれる効果があります！！

2月の献立には、冬が旬の大根を使った“ふろふき大根”や野菜のあんがたっぷりかかった

“あんかけ焼きそばを取り入れています！！

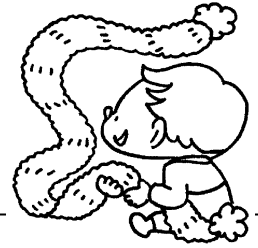
これを食べて寒い冬を乗り越えましょう！！！！！！

原 夕貴



子どもたちの様子

めばえ



年が明け、めばえぐみでの生活もすっかり落ち着いてきました。

1月からおやつ・昼食前の手洗いを始めました。腕まくりや洗い終えた後に袖を降ろしたり、まだ難しいかな？と思っていたことも声をかけてゆっくりと見守っていると、やってみようという姿があります。靴を脱ぐときやズボンの着脱なども一緒に行っています。出来る事が増えていくにつれ、嬉しいような、ちょっぴり寂しいような…。お家でもぜひ、ゆっくり時間をかけて見守ってあげてください。素敵な成長された姿が見られるかもしれませんよ。

まねっこが上手なめばえさんは、ふたば組のお友だちが「あけて」と言っている姿を見て、扉やおもちゃの蓋を「あけて」と言葉で伝えてくれるようになりました。また、最近では保育者のことを「せんせ！」と呼びかけ「なあに？」と応えるやり取りが楽しいようです。驚くくらいに大人や友だちのすることや言葉をよく聞いていますね。また、友だちの存在が気になるだけでなく、友だちに触れてみたり話しかける姿も見られるようになりました。関わりが増えるにつれてトラブルも出てきますが、一人の空間も大切にしながら友だちとの関わりを楽しめるように見守っていきたいと思います。友だちと関わる際、力の加減がまだ難しいので、ご家庭での爪切りはこまめにお願ひします。

2月はふたば組が遊んでいる紐通しや線路と電車などのおもちゃを、一人ひとりの興味と発達に合わせて楽しみたいと思います。

河本 彩奈



ふたば

大寒を過ぎたとはいえ寒い日が続き、春の暖かい日差しが待ち遠しいです。一月に入って体調をくずしていたお友だちもいらっしゃいましたがすぐに回復され、月の後半は園庭で走りまわりあそぶ姿が見られるようになりたいへん嬉しく思います。

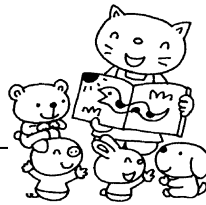
先日行われたおもちつき大会には、保護者の方々にお手伝いいただき、ありがとうございました。みんなでふたばのお部屋から“ぺったん”とつくたびに伸びていくお餅を不思議そうに見たり、お父さんに「がんばれ〜」と応援している姿はとても微笑ましかったです。つきたてのお餅を小さく切り、きな粉をまぶしておいしくいただきました。大人気であつという間になりました。

お部屋では一人あそびでじっくり遊べるようになり、中でも動物や消防車のパズル・ヒモ通し・お絵描き・シール貼りなど机上遊びを楽しめています。夕方になるとめばえ組のおだちと遊ぶことができますが、一緒に本を読んだりおままごとでご飯を作ってあげている様子も見られます。エーンと泣いている友だちには「どうしたの？」と声をかけ、よしよしとしてくれます。もうすっかりお兄さん・お姉さんです。

ふたば組も後に2か月あまり。つぼみ組への準備として二階のお部屋に遊びに行ったりテラスで遊べる機会を増やしていきたいと思っています。

筒井 若菜

つぼみ



お正月の挨拶がすっかり気に入った様子で、

しばらくは毎朝「今年もよろしくお願いします」が飛び交っていたつぼみ組さん。1月に入ってからは幼児へ向けての練習がたくさん増え、生活の様子だけではなく、遊びの環境も新しくなった「変化」のひと月でした。トレイを使っておやつを運んだり、今までは先生が席まで運んでくれていた昼食のおかわりを、自分で取りに行ったり、最初の1週間は保育者も、子どももどんがらがちゃん、といった状態でしたが、2週間3週間・・・と経つにつれ、徐々に身について来て、子ども達の成長を実感しています。

さて、つぼみ組も残すところ2ヶ月となり16日にはせいちょう発表会を迎えます。子ども達のお気に入りの絵本『3びきのやぎのがらがらどん』をベースにいつもの子ども達の様子を楽しく見てもらえれば・・・と考えています。先日朝のお集まりで「みんなのがらがらどん、お家の人に見てもらおう？」と聞いてみると「見てもらう！！」と張り切っていた子ども達ですが、本番はどんな姿を見せてくれるのでしょうか？お楽しみに。

=お知らせ=

先月の園便りでお知らせしていた歯磨きですが、園医さんから‘保育園では、食後にブクブクうがいのする習慣をしっかりとつけましょう。6月に歯磨き指導をするので、その時から歯ブラシを始めるようにしましょう。’とアドバイスを頂きましたので、3歳児クラスの6月より歯ブラシを始めます。それまでは、食後のブクブクうがいを継続していきます。

水垣 順子

いぶき・ひかり・だいち



先月のもちつきでは雨の中お手伝いしてくださり、ありがとうございました。

おもちが苦手な子どもも、あたたかくふわふわとやわらかいおもちには「おいしい！」とにっこり。また、あまりのおいしさに「おいしすぎておかわりが止まらへんわ！！」と何度もいろいろな味を楽しんでいる子もいました。

1月の就学前活動では連絡帳を使って書くことに挑戦したり、そうきん作りをしたり、手先を使う準備を取り入れてきました。引き続きいろいろな体験を深めていけるよう計画していきます。

寒い中でも園庭で鬼ごっこをする等、毎日元気いっぱい過ごしています。最近人気急上昇なのが「こままわし」、その中でもひもをしっかりと巻く「鉄ごま」です。巻くのは専ら保育者がしていますが、ひもをひくタイミングや持つ角度など、「先生、これであってるよね？」「今度はこっちからやってみよう！」と試行錯誤しながら何度も挑戦しています。回った時の感動はすぐに声には出ないようで、目の前で回っているこまに驚き目をまんまるにしながら「・・・回った！！」と飛び上がって喜んでいます。室内では「ゆびあみ」でマフラー作りが盛んになってきました。繰り返しひもをかけてははずし・・・と無心になって作り込んでいます。自分で作ったものや自分で努力してできた喜びやうれしさは、子どもたちの中にしっかりと残されて次への自信とつながっていくことなのでしょう。そんな経験がひとつでも多く増えていってほしいと思います。

さて今月はせいちょう発表会があります。異年齢の関わりも2年目となり、グループの意識も高まってきました。そこで、これまで楽しんできた劇あそびや楽器あそびを縦割りグループで行います。子どもたちの好きな「かさじぞう」や「めっきらもっきらどおんどん」などのお話からいろいろな役を演じてみたり、楽器や歌を楽しんでいる姿を見ていただければと思います。だいち組にはちょっとしたステージも用意する予定ですのでお楽しみに！

※子どもたちのあそび環境や「整理整頓」を考慮した結果、リュック置き場やコートかけの場所が変更となっています。ご理解ご協力をよろしくお願いします。

中山 英子



2月の行事予定

1	金	節分（豆まき）	16	土	せいちょう発表会
2	土		17	日	
3	日		18	月	
4	月		19	火	月齢健診・支援カウンセリング講座
5	火	発表会予行（1）	20	水	体育遊び
6	水	体育遊び	21	木	絵画指導
7	木		22	金	絵画指導 支援（読み聞かせ）
8	金		23	土	
9	土		24	日	
10	日		25	月	
11	月	建国記念日で休園	26	火	誕生会
12	火		27	水	体育遊び 5歳児浜脇小学校交流
13	水	体育遊び	28	木	支援（親子体操）
14	木	発表会予行（2）			
15	金				